

事 務 連 絡

令和3年4月23日

各都道府県消防防災主管部（局） 御中

消防庁救急企画室

熱中症予防啓発についての取組事例の提供等について（依頼）

平素より、救急行政の推進について御尽力いただき御礼申し上げます。

政府は先般、「熱中症対策行動計画」（令和3年3月25日熱中症対策推進会議決定）（参考資料1）を策定しました。消防庁としても、当該計画を踏まえ、関係省庁と連携しながら、引き続き必要な熱中症対策に努めていくこととしています。

こうした中、消防庁では、令和元年度に「熱中症予防啓発についての取組事例の提供について（依頼）」（令和元年6月14日付け消防庁救急企画室事務連絡）を發出し、全国の消防本部における熱中症予防啓発の取組事例を事例集としてとりまとめ、消防庁ホームページを通じて公表しておりますが、本年度は新たに、新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」に対応した取組事例を事例集としてとりまとめ、広く情報共有したいと考えています。

つきましては、貴部（局）におかれては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、下記への御協力を周知いただくとともに、結果をとりまとめの上、消防庁救急企画室まで提出をお願いいたします。

あわせて、「熱中症警戒アラート」の全国展開及び「熱中症予防強化キャンペーン」に関して、先般、関係府省庁より發出している「熱中症警戒アラート」及び「熱中症予防強化キャンペーン」について（協力依頼）」（令和3年3月31日付け環保安発第2103306号環境省大臣官房環境保健部長等通知）（参考資料2）についても改めて御参照の上、必要な対応に努めていただきますよう、お願いいたします。

記

1 熱中症予防啓発の取組事例の提供について

（1）提供対象とする取組事例

全国の消防本部における、新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」に対応した熱中症予防啓発の取組事例

※代表的・先進的な取組事例については、事例集としてとりまとめ、消防庁ホームページに掲載するなど、広く情報共有することを予定

（想定される取組事例）

- ・高齢者等の屋内における熱中症対策について

- ・熱中症警戒アラートや暑さ指数（WBGT）を活用した注意喚起
- ・各種ホームページやアプリ、通知等を利用した情報提供
- ・地域の団体や民間企業等の協力を得ながら実施している取組 など

(2) 対象とする消防本部

全消防本部（任意）

※取組事例の提出は任意としますが、積極的な対応に努めていただきますよう、お願いします。

(3) 提出方法

ア 消防本部

別添の取組事例提供書に取組事例を入力し、都道府県消防防災主管部（局）の御担当者あてに電子データを送付してください。

（ファイル名の先頭に必ず消防本部名を付けてください。）

例）「消防本部コード 消防本部名 熱中症取組事例」

イ 都道府県

各消防本部より提出された取組事例提供書を、1つのフォルダに格納・圧縮し送付してください。

（送付用フォルダの先頭に必ず建制番号及び都道府県名を付けてください。）

例）大阪府 → 「27 大阪府 熱中症取組事例」

(4) 提出先

消防庁救急企画室救急連携係 (kyukyukikaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp)

(5) 提出期限

令和3年5月21日（金）

2 送付物一覧

様式1 取組事例提供書

参考資料1 「熱中症対策行動計画」（令和3年3月25日熱中症対策推進会議決定）

参考資料2 「「熱中症警戒アラート」及び「熱中症予防強化キャンペーン」について（協力依頼）」（令和3年3月31日付け環保安発第2103306号環境省大臣官房環境保健部長等通知）

以上

（連絡先）消防庁 救急企画室 救急連携係

担当：若味課長補佐、入江係長、富樫主査

TEL 03-5253-7529（直通）

E-mail：kyukyukikaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp